

WAMは福祉と医療の民間活動を応援します

令和元年 12 月 20 日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 岐部 宏幸
経営サポートセンター リサーチグループ
グループリーダー 吉崎 奈美
担当 佐野 (電話) 03-3438-9932
(FAX) 03-3438-0371

2018 年度（平成 30 年度）決算 病院（一般・療養型・精神科） の経営分析参考指標の概要について

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について経営分析参考指標として集計・分析しています。

このたびは、2018 年度の病院（一般・療養型・精神科）の経営分析参考指標の概要について、公表いたします。

〈経営分析参考指標〉 <https://www.wam.go.jp/hp/guide-keiei-keieiga-tabid-1976/>

1. 調査の概要

■調査時点	毎年 1 回（決算データ）
■集計施設	一般病院（689 施設） 療養型病院（441 施設） 精神科病院（242 施設）
■調査目的	機構融資先の債権管理の一環

※経営分析参考指標（2018 年度決算分）（有料）の販売については、現在予約申込受付中です。

2. 2018 年度決算の概要

- 医業収益対医業利益率は、一般病院は 1.8% で前年度比 0.6 ポイント上昇、療養型病院は 5.2% で前年度比 0.5 ポイント上昇、精神科病院は 2.8% で前年度比 0.9 ポイント上昇となった。
- 利用率は、一般病院は 82.4% で前年度比 0.3 ポイント低下、療養型病院は 89.5% で前年度比 0.7 ポイント低下、精神科病院は 89.9% で前年度比 0.3 ポイント上昇となった。
- 在院日数は療養型病院で増加したが、一般病院、精神科病院は短縮していた。特に精神科病院は前年度比 19.0 日の大幅な短縮となった。
- 患者 1 人 1 日当たり入院収益はいずれの病院類型でも上昇しており、一般病院では前年度比 1,343 円の上昇となった。
- 医療材料費率はいずれの病院類型でも低下しており、一般病院で前年度比 0.4 ポイント、療養型病院で前年度比 0.8 ポイント、精神科病院で前年度比 0.4 ポイントの低下となった。
- 患者規模 100 人当たり従事者数はいずれの病院類型でも増加しているが、従事者 1 人当たり年間医業収益及び労働生産性は上昇となった。